

四旬節(レント)第3週 聖餐礼拝

2018年3月4日 第一礼拝(午前8:00~) 聖餐礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:00~)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司会者	
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」	—	同
祈禱	司会者	
分餐	(新聖歌53)	—	同
感謝の賛美	新聖歌202「一度死にしわれをも」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』8章40-48節(新約127頁)	司会者	
黙想	—	同
説教	「逃げるは恥への逆戻り」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌452「イエスは通り給う」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	片山 勝三兄	
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 ^{みこ} 御子 ^{みたま} 御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：担当役員 配餐：担当役員
司集	会：近伸之牧師 会：小林 洋子姉 笹川 清子姉	音響・録音：片山 浩司兄 配餐：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 掃除：小山 千春姉

説教メモ

1. いやし主への確固たる信頼の一方で、群集に身を隠しての接近。彼女の矛盾した信仰は、私たち自身。
2. 信頼と不安が同居していても、恵みの座に近づこうとする者を拒まれない。神のあわれみをおぼえよう。
3. 主は、私たちとの特別な関係を望んでおられる。病の時だけ通う医者でなく、いつも共にいる友として。

先週の暗唱聖句

「恐れなくて、ただ信じていなさい」 (『マルコの福音書』5章36節)

今週の暗唱聖句

「わたしがいのちのパンです。わたしに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渴くことはありません」 (『ヨハネの福音書』6章35節)

(牧師のサイン：)

個人、団体からの来信

2018年3月4日

教団紙「世の光」第810号／ラー地区連絡会の議事録／聖ヶ丘より春のトリートのご案内／
斎藤五十三宣教師より、献金感謝とあいさつ／亀田教会より領収証／「山形からの恵み」Vol.11／
次世代宣教セミナー担当者より「オープン・クラウド・フェスティバル」について案内【3月24日(土)開催】

先週の集会出席者数

2/25(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1- 成人男性- 幼児女子1 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計2 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女4	※月に一回、実用書道教室を開催	
	歓迎礼拝	男13 女17 計30	2/26(月)	月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児2 女児5	2/28(水)	ハルナバ祈禱会 男6 女5
	夕拝	都合により休会	3/1(木)	しゃべり場タビタ 男- 女5
			3/2(金)	金曜祈禱会 男2 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催		
3/5(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
3/8(木)午後7:30	阿賀野祈禱会	教会堂	司会：山崎 敬典兄
3/9(金)午後1:30	しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山 千春姉
3/9(金)午後8:00	金曜祈禱会	教会堂	

3/11(日) 四旬節第4週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師		
第二礼拝 午前10:30	司会：伊東 一馬兄 集会：長谷川睦子姉 小山 千春姉	映像・音響：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：小林 洋子姉 掃除：笹川 清子姉
礼拝の予定			
午後の予定			
夕拝	都合により休会		

報告

1. 本日の予定
聖餐礼拝の恵みを感謝します。イエス・キリストの十字架と復活を心に刻み新たな一ヶ月を歩みましょう。午後は、CS教師会や定例役員会を行います。ご協力をお願いします。
2. 今週の予定
3月6日(火) 午前10:00 新津教会にてTCU支援会 近牧師が出席
// 午後7:00 ライフセンター支援委員会3月定例会 横堀正美兄が出席
3月8日(木) 村上福音キリスト教会に新任教師の引越荷物が届くため、近牧師が前泊して受け取り待機します。その都合で阿賀野祈禱会は、8日(木)午後7:30より行います
3. 先週の来会者
2月25日(日) 歓迎礼拝に相田龍紀くん(敬和高2年)と片山心和さんが参加されました。感謝します。

あなたは、朝、目覚めたとき、どんな思いで一日を始めていらっしゃるでしょうか。それによって、その日一日がだいぶ違ったものになりますね。

「いやー、きょうもゆううつな一日が始まった。また会社に行かねば!」と考えるか、「この一日の初めをありがとう!」と感謝をもって過ごすかでは、大きな違いですね。

聖書には、「すべての事について、感謝しなさい」と書いてあります。私たちの周りを見ると、感謝することは山ほどあるというわけですね。

一日の目覚めに、この日をありがとう。
 食事を前にしてありがとう。
 学校に、会社に行くことができありがとう。
 たくさんの出会いをありがとう。
 妻にありがとう。
 夫にありがとう。
 子どもにありがとう。
 上司にありがとう。
 部下にありがとう。
 先生にありがとう。
 「ありがとう」と語れることがまた、ありがとう。



不機嫌な人に向かって、「ありがとう」と言ってみてください。落ち込んでいる人に、心を込めて「ありがとう」と言ってみてください。あなたの口から、「ありがとう」の感謝が生み出される限り、あなたの心はいつも平安なのです。そして、周りを確実に変えていきます。

人生を変えたいと願っている人がいますか。どうせ俺の人生なんか変わるはずがないと、あきらめている人はいませんか。人生はすぐ変わるものです。あなたが「感謝の言葉」を語り始めさえすれば、変わるのです。

笑顔をもって、あなたの周りの人に「ありがとう」と声をかけて一日を始めてみませんか。そして、あなたの感謝を、あなたを守り、あなたを支えている天地を創造された神様に、心からささげてみてください。生かされていることへの感謝を心から、「神様ありがとう」と言ってみてはいかがでしょうか。聖書のことばをご紹介します。

キリストの平和が、
 あなたがたの心を支配するようにしなさい。
 また、感謝の心を持つ人になりなさい。
 (新約聖書『コロサイ人への手紙』3章15節)

春潮に巖は浮沈を愉しめり (上田五千石)



春は潮の色もしだいに藍色が薄くなって、明るい美しさになる。干満の差が大きくなり、干潮時には干潟をひろびろと残して遠くに退いていく。特に彼岸のころは干満の差が大きいので、広い干潟が現れる。冬のみだは船乗りや漁師を悩ませる岩礁も、春となれば皆目を楽しませる。人生の春潮は近い。

2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
 ☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



3/10(土)「Lasting note ~ 残香」竹下 静さん

シンガーソングライターの竹下静さんは、昨年からゴスペルピアニスト・山本裕太さんと「Lasting note(ラスティングノート)」というユニットを結成し活動しています。そんな竹下さんは、宮城県仙台市出身で、東日本大震災をきっかけに音楽への取り組みが変わり、東北をはじめ、日本全国でのコンサート活動に力を入れるようになりました。故郷への思いを何うとともに「Lasting note」の歌をお届けします。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
 BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフライン
 の協力教会です。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
 豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
 TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155
 ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>
 電子メール: info@toyosakakyokai.net
 ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

